

豊明市行政評価制度 「施策」 評価票

施策評価票番号41

1 ■ 施策の概要

1 - 1 施策の名称		生涯スポーツ・スポーツ振興			基本施策コード	4－2－1	担当課評価	平成 2 2 年度評価 （前期の成果）	平成 2 7 年度評価 （全期間の成果）	● 施策評価の判定基準 A ： 施策の目的を効果的に達成しているので継続する B ： 施策推進の実施手法等に改善の必要がある			
1 - 2 担当		部	教育部	課 又は施設	体育課	評価票作成者		体育課長 阪野周二					
1 - 3 総合計画における施策の体系		節	教育文化「個性ある文化と豊かな人間性を育むまちづくり」										
		項	生涯スポーツ・スポーツ文化										
1 - 4 施策の目的		スポーツ施設の充実、スポーツ団体の充実を図り、スポーツに楽しむ環境を整え、親しむ機会を増やすことによりスポーツに関心を持つ市民を多くします。					総合評価						
1 - 5 総合計画における基本成果指標		基本成果指標名				前期（平成 1 8 年度～平成 2 2 年度）			全期間（平成 2 3 年度～平成 2 7 年度）			指標の定義	
						目標値（単位）	実績値（単位）	達成率（％）	目標値（単位）	実績値（単位）	達成率（％）		
			スポーツ施設の数や設備に対する満足度				5 9 . 0（％）			6 1 . 0（％）			市民からみたスポーツ施設に対する満足度を表す指標
			市主催のスポーツ教室等の数に対する満足度				7 0 . 0（％）			7 2 . 0（％）			市民からみたスポーツ教室等の数に対する満足度を表す指標

2 ■ 施策推進の状況

2 - 1 施策全体に係る合計コストの推移（千円）		平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	平成 2 7 年度
	直接事業費	73,298	117,120								
	人件費	20,718	19,374								
	合計コスト	94,016	136,494								

3 ■ 施策の担当課による評価結果

3 - 1 評価結果	単年度 担当課評価	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	平成 2 7 年度
		☒ 良好に進展 ☐ 良好でない	☒ 良好に進展 ☐ 良好でない	☐ 良好に進展 ☐ 良好でない	☐ 良好に進展 ☐ 良好でない	☐ 良好に進展 ☐ 良好でない	☐ 良好に進展 ☐ 良好でない	☐ 良好に進展 ☐ 良好でない	☐ 良好に進展 ☐ 良好でない	☐ 良好に進展 ☐ 良好でない	☐ 良好に進展 ☐ 良好でない
3 - 2 評価の内容		今後の環境変化を踏まえた課題認識			既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方			施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価			
	平成18年度	生活スタイルが多様化する中で、健康志向が叫ばれ、生涯スポーツを楽しむ環境づくりやスポーツに親しむ機会を増やす。			スポーツ団体を充実させ、魅力あるスポーツイベントを開催し、スポーツに関心を持たせる。総合型スポーツクラブの拡充が課題である。			環境をテーマにとよあけマラソン開催し先導車に電気自動車を使用したことにより大変盛り上がった。			
	平成19年度	〃			〃			市制35周年記念第20回とよあけマラソンに松野明美選手を招待し大会を盛り上げた。			
	平成20年度										
	平成21年度										
	平成22年度										
	平成23年度										
	平成24年度										
	平成25年度										
	平成26年度										
	平成27年度										

4 ■ 参考情報

[illegible]